

人を大切にする政治

ふじかわ



藤川まさし

藤川・比例区合同総決起集会に千二百名が参加

藤川と比例区候補の勝利に向け「もう一声」のロッキン大作戦を

必勝!!「藤川まさし」&完勝!!「比例区候補」合同総決起集会、政権安定の夏!!単独過半数をめざして、17日札幌市内で開催されました。集会には後援会、企業、各級議員の皆さんなど、約千二百名が参加し、広い会場は藤川と比例区候補を勝利に押し上げようと熱気あふれる集会となりました。



★鈴木選対委員長
「厳しい闘いだが、皆さんの力で藤川まさしを押し上げてほしい」と、訴えました。



★佐野民主党北海道幹事長
「勝負はここから。公示から1週間が勝負だ」と述べ、もう一声

藤川まさしの決意と抱負

「北海道を元気に、皆さんの声を国政へ」

藤川まさしは会場いっぱいの参加者に、「多くの皆さんに支えられてここまで闘ってこれた」と感謝を述べた後、北海道各地を訪問して、疲弊した地域、その厳しい状況の中で頑張っている地域を肌身で感じたと報告。「北海道を元気にしていきたい、皆さんの声を国政に反映したい、私の思いと皆さんの思いを一つにして闘いましょう」と熱く呼びかけました。会場からは「ガンバレ!」、「ヨシッ!」との声援も数多くわき上がり、藤川のエネルギーもフル充電していただきました。

かけることが大事と、さらなる奮起を促しました。

第22回参議院選挙

公示 6月24日
投票開票 7月11日



藤川まさし必勝宣言

今時通常国会は、重要法案を参議院選挙後の国会で成立をめざしていくことを政府・連立与党で確認し、昨日閉会した。

いよいよ闘いの火ぶたは切って落とされる。

民主党の代表が交代し、菅直人新内閣が発足後、20%台だった内閣支持率は60%を超える期待が寄せられている。

昨年夏の政権交代以降、マニフェストを着実に実行に移し、これまでの自民党政権では試みもされなかった改革が始まったばかりであり、その歩みを止めることはできない。

北海道選挙区は働く者の代表、藤川まさしをはじめ6名が立候補を予定しており、2議席をめぐり新人同士の厳しい闘いとなっている。

菅新政権への大きな期待から、民主党の支持率もV字回復しており、これを背景に職場・地域において組織力をフル回転させ、今こそ上昇気流に乗って一気に駆け上がらなければならない。

政権の安定、そして藤川まさしの必勝と比例区候補の完勝をめざし、最後の最後まで闘い抜こう。

以上宣言する。

2010年6月17日
必勝!!「藤川まさし」・完勝!!「比例区候補」
合同総決起集会



川をトツプに押し上げるために多くの皆さめのご支援をいただかないければならない。もう一声かけようと呼びかけました。

★高柳連合北海道会長
連合加盟組合の本気度が試されている

高柳連合北海道会長は、「連合加盟組合の本気度が試されている。藤川をトツプに押し上げるために多くの皆さめのご支援をいただかないければならない。もう一声かけようと呼びかけました。」と発言した。



←ステージの上には工藤仁美衆議、各国会議員秘書、道議会議員、市議員、そして共に闘う比例区候補の代理の方でいっぱいです。



↑参加者の皆さん、ありがとうございました。藤川も「もう一声の声かけをお願いします」と見送りました。



←この日の集会には多くのマスコミが詰めかけた一人です。注目

公開討論会のお知らせ

★青年会議所主催

日時 6月19日(土)13時～
場所 京王プラザホテル札幌
札幌市中央区北5条西7丁目

★北海道新聞社主催

日時 6月21日(月)18時～
場所 道新ホール
札幌市中央区大通西3丁目

参議院での民主党の安定過半数が必要



集会の冒頭では、北大大学院教授の山口二郎氏の講演が行われました。「菅政権と参議院選挙の課題」をテーマに講演した山口教授は、現在の日本の大きな課題として「税制改正、年金・雇用ルールの改善、地方経済のてこ入れ必要」と指摘し、「貧困、不平等をなくし、健全な日本に立て直すことが民主党の課題」と述べました。また参議院選挙の意義について「本格的な政策転換ができるかどうか。参議院での安定が必要」として、「政権交代をより確かなものにするために奮闘を」と激励しました。